

リチウムイオン電池の2次保護LSI スタンドアロンタイプ **ML5206**



ML5206は、3~5直列セルに対応したリチウムイオン電池の2次保護LSIです。

各セルの過充電検出と断線検出機能のほか、自律セルバランス機能を搭載しており、安全かつ電池容量を有効に使用できる電池パックシステムを構築できます。

特長

- 3,4,5セル過充電電圧検出
 精度：±25mV (Vcell=4.225V)
- 断線検出
- 自律セルバランス機能
- アラーム出力
 Nch オープンドレイン
 (Mask option: CMOS/Pchオープンドレインを選択可能)
- 時短テストモード
- 低消費電流
 動作時 : 1μA (typ.)
- 電源電圧範囲 : +5V~+25V
- 動作温度範囲 : -20°C~+85°C
- パッケージ : 8ピンVSSOP

■ 各セルの過充電と断線を検出

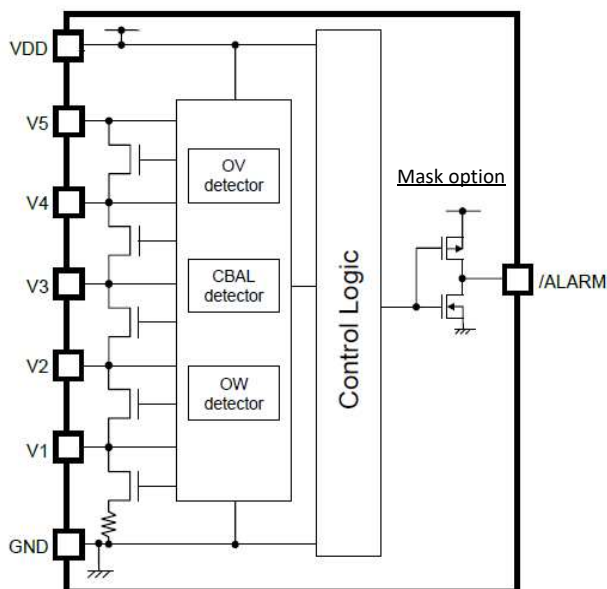
- セル毎の過充電検出を行います。
 電池パックの合計電圧を測定して充放電を管理しているシステムに本LSIを付加することで、セル単位の異常電圧を検出する2次保護機能を追加することができ、システムの安全性をより高めることが可能です。
- 断線検出機能は、全ての電圧検出用配線の断線検出を行うことが出来、さらに安全性の高いシステムを構築することができます。

■ 自律セルバランス機能を搭載

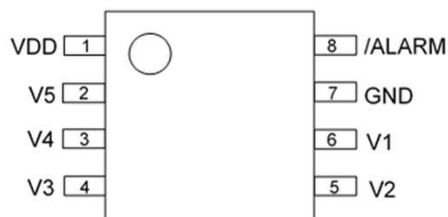
- 各セル毎の内蔵スイッチにより自律でセルバランス機能を実現できます。



ブロック図



ピン配置



アプリケーション例

- パワーツール
- ガーデンツール

ラピステクノロジー株式会社

※このカタログは、データシートではありません。
 ※内容は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

<https://www.lapis-tech.com>

All rights reserved, Copyright © 2020 LAPIS Technology